



夏休みが終わり、受験生は本格的に受験勉強に臨む時期になりました。これから入試までの期間をどのように過ごしていくのが重要になってきます。勉強の悩みや進路の不安があれば、教室まで遠慮なくご相談ください。また、季節の変わり目は体調を崩しやすくなります。食事や睡眠をしっかりとり、規則正しい生活を心掛けましょう。



小学生・中学生『はじめての模試』心がまえ

① テスト前の準備

テスト範囲はしっかり確認。

テスト範囲を担当の先生と一緒に確認し、苦手単元はしっかり復習を！

志望校は決まりましたか？

志望校判定用の学校は、先生とも相談してあらかじめ決めておきましょう。(受験の小5・6生、中2・3生)

- ①『志望校』
 - ②『志望校よりも1つ“上”のランクの学校』
 - ③『志望校よりも1つ“下”のランクの学校』
- の3つは、必ず書くようにしましょう！



② テスト開始→問題の確認を！

入試本番で一番悔しいのは「答えはわかっているのに、時間が足りなくなった!!」ときです。最後に見直しができるよう、どんな問題があるのかを一通り確認し、**優先順位や時間配分**を意識しましょう。



■ 試験の3鉄則 ■

- ① 文字は丁寧に書く！
- ② 計算ミスや誤字脱字チェックなど、見直しの時間を作る！
- ③ 分からない問題も最後まで諦めない！

「全国規模のテストを受けるのは初めて」という人もいるのではないのでしょうか？受験学年(小6・中3)だけでなく、次期受験学年(小5・中2)も『志望校判定』が出ますので、しっかり準備しておきましょう！

③ テスト後は復習を！

間違えた問題はすぐ復習！

テスト終了後は自己採点をしましょう。特に間違えた問題を「すぐに」復習すると、理解・定着が高まります。

「鉄は熱いうちに打て」

です！

「めんどきさー…」などと言わず、先生と一緒に必ず復習を！



まだまだ暑い日が続きます！



こまめな水分補給で熱中症対策をしっかりと！

入試に向けて、実力を強化。

『実戦トライアル』

※詳細は各教室よりご案内いたします。

受験生 <小6・中3・高3> 対象 『実戦トライアル』開講！

『実戦トライアル』は、時間を計ってテストを行った後、完全1対1の個別指導で解説授業を受ける、受験生向けの特別講座です。「入試問題で合格点を取る練習」を行います!! ※テストはご自宅でご受けていただく場合もあります。

テスト

1対1
解説授業

【小6】テスト40分＋解説授業40分(1回80分)
【中3】テスト40分＋解説授業40分(1回80分)
【高3】テスト80分＋解説授業80分(1回160分)

どんなことをするの？



時間内に答案を仕上げる特訓を実施します。

『優先順位をつけて解く』『時間内に解ききる』練習を行います。

解説授業は、完全1対1の個別指導で。

▶ テストで分からなかった問題への理解を深め、自信につながります。

ひとりひとりの受験校に合わせた対策。

▶ 高3生は受験校の学校推薦型選抜に向けたテストも準備します。

中3生はリスニング対策もバッチリ。

▶ 公立高校入試でも重要なリスニング。しっかり対策を行います。

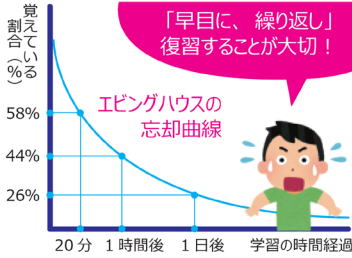
『脳科学』に基づく学習を！ 目指せ！リーディングマスター！

今回は、「勉強の計画」と「記憶について」です



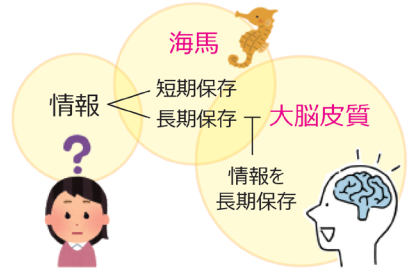
省エネの脳は すぐに忘れる

脳の重さは身体の約2%ですが、脳が使っている消費エネルギーは全体の約20%だそうです。無駄なエネルギーを使わないように、脳が『不必要』だと判断した情報は『忘れてしまう』のです。



長期記憶 = 長期保存

私たちの脳には、『海馬』という部分があります。その海馬で「どれほどの情報を使ったか(必要だったか)」によって、「長く記憶する必要があるかないか」を決めているのです。



「池谷式復習」 のススメ

無意識的な記憶の保存期間は1カ月とされています。1カ月以内に何度も復習をして、『海馬』に「必要な情報だよ！」と繰り返し伝えましょう。長期記憶のために効果的な方法です。

池谷式復習の
タイミング

1回目	学習の翌日
2回目	1回目の3日後
3回目	2回目の7日後
4回目	3回目の21日後
5回目	4回目の30日後

記憶のヒントは
やっぱり『海馬』

計画は おおまかでOK!



「毎日・何を・いつ・どこで勉強するか」を計画を立てても、計画通りにいかななくなってしまう人は、一度計画の立て方を見直してみましょう。

細かな計画は不測の事態に対応しにくいので、状況に応じて調整できるように「週ごと・月ごと」など余裕のある日程で計画を立てると成果が出やすいですよ！



一夜漬けで 効果ある？



集中学習（一夜漬け）と分散学習（毎日少しずつコツコツ）の実験結果があります。

学習直後の1回目のテストでは分散学習も集中学習も、テストの点数にほとんど差がないものの、翌日に抜き打ちテストを実施すると、分散学習を取り入れた方が点数が高くなったのです。

やっぱり
コツコツが
最強。



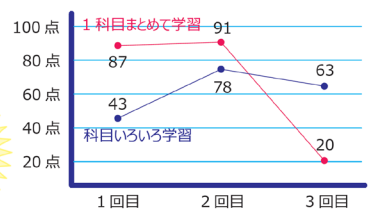
テスト前の一夜漬けにも効果はありますが、入試は長期戦です。日ごろからコツコツ学習を継続することがやはり重要なですね。

「1日1科目」 の効率性は？



3回目の
テストで
大逆転！

「1つの科目をまとめて学習するグループ」と、「色々な科目を学習するグループ」に分けて実験しました。



ひとつのことに集中して取り組むことも大切ですが、長期的な結果を出すには、毎日色々な科目を学習することが有効なようです。



緊急時・災害時の開校状況は、京進 HP にて随時情報を発信いたします。

<https://s1.kyoshin.co.jp/>



台風時の対応につきまして



例年、この時期は台風の接近・上陸により暴風警報が発令されることがあります。スクール・ワンでは、安全に通塾いただくために気象条件により休講にする場合がございます。その際は教室からご連絡を差し上げますが、ご家庭でも右記内容についてご確認いただけますようお願いいたします。

■気象条件による休講・振替授業について（『受講概要』6ページより抜粋）

「特別警報」または「暴風警報」「暴風雪警報」が発令された場合は、お子さまの安全を考え、下記の基準によって臨時休講いたします。

●次の判定時刻に各種警報が発令されている場合は休講といたします。

特別警報	午前7時…終日休講 午前11時…午後から休講	暴風警報・ 暴風雪警報	各授業開始時刻の2時間前
------	---------------------------	----------------	--------------

●判定時刻以降、授業開始までに警報が発令された場合も授業は行いません。この場合の振替授業については、後日担当講師よりご案内いたします。